

# 緊急提言

## 長妻 昭さんを国政に送りだそう！！

5区 代表世話人 治田 桂四郎

私達は「平成維新」実現のために、大前さんの指導で数々の運動にトライして参りました。しかし、いまだ軌道に乗っておらず、さらに忍耐強く努力を重ねていく必要があります。

ところで、約3年間「平成維新の会」のスタッフを担当され、大前さんと共に会の中心となって働いてこられた長妻さんを皆さん御存知のことと思います。長妻さんは、この度の「平成維新の会」の休止とともに、フリーになられました。彼が、これを機に政治家として、今後の人生を歩み、少しでも早い「平成維新」実現に寄与したいと、きたる衆議院議員選挙に打って出ることになりました。

その当選を確実なものにするために、小選挙区・東京10区(豊島区と練馬区の一部)をその対象の地と定め、さきがけの公認を取ることに決められました。

公認を取るためには、約100人の選挙民他による決起集会が必須となり、当会の会員でもある板橋区の渋谷修さきがけ幹部の指導のもとで、きたる11月26日(日)午後二時から池袋で「長妻さんを国政に送り出す会」を開催する事となりました。「平成維新を実現する都民の会」の皆様にも多大なる御

支援を頂きたいと思っております。

小選挙区・東京10区は、長妻さんの生まれ育った地でもあり、多くの学友や知人がおられます。すでに数人のさきがけ公認希望者が旗をあげており、公認が先ずクリアすべき関門となっております。すでに多くの「平成維新を実現する都民の会」の方々に賛同をいただいておりますが、きたる11月7日開催の「第5回運営会議」では、私から、この件の動議を提案し、会としての賛同を得られればと考えております。

すでに有志の方々により、11月26日の「長妻さんを国政に送り出す会」の準備を進めております。江頭代表、杉原さん、菅井さん、我妻さん、小枝さんらと豊島区・練馬区のメンバーが多数応援にかけつけていただいております。

政局が、さきがけ・社会党他の第3の勢力結成との絡みその他で大いに揺れそうです。その中でさきがけの公認の確保をたしかなものにするため、先ずは、皆様の絶大なる御支援をいただきたく、敢えて拙文を書かせていただいた次第です。

よろしくおねがいします。

(1995年10月31日号)

\*\*\*\*\*

### 総会後の懇親会について

代表 小俣 一郎

総会後の懇親会ですが、このような時期ですので、今回も会の行事としては開催しません。

ただ、状況を確認しながら、有志を募っての少人数の懇親会は開催できればと考えています。

どのような形でできるかいろいろと検討したいと思っていますので、総会・運営会議後の懇親会への参加を希望される方はとりあえず早めに小俣までご連絡下さい。お願いします。

T&F 042-326-7229 Eメール i.omata@nifty.com

### 2022年度年会費について

代表 小俣 一郎

7月から2022年度になりますが、今期も年会費を徴収しません。

(新入会員・再入会員の方からは、1口千円の新入・再入会費を頂きます。)

総会で2022年度予算案をご提案しますが、当面、活動に支障はありません。

なお、協力金はありがたく頂戴したいと思います。